

(様式)

令和6年2月27日

狭山市立堀兼小学校

令和5年度 狭山市立堀兼小学校学校関係者評価表

※ 学校が行った自己評価の結果及びそれを踏まえた今後の改善方針について評価する。

※ 【評価の目安】

- A : よくできている。 (90%以上)
- B : 概ねできている。 (85%以上)
- C : あまりできていない。 (70%以上)
- D : できていない。 (70%未満)

領域	番号	評価項目	自己評価		学校関係者評価委員から 評価(文章表記)
			評価	説明	
学校運営全般	1	学校は、学校教育目標「なまぶ きたえる おもいやる」に向かって教育活動を進める努力をしている。	A	「学校は、学校教育目標に向かって教育活動を進めるよう努力している」の項目が、保護者評価95.2%が肯定的評価であった。 「学校は、学校や学年・学級の教育方針が、授業や児童の活動に表れるよう努力している」の項目で、保護者評価92.6%が肯定的評価であった。	A ・全ての項目で当てはまると思うのですが、先生方は非常に努力されていると思います。しかし、児童の性質もそれぞれで、努力してできる子とできない子、努力しようしない子など様々なので、難しい事だろうと思います。 ・堀兼地域の落ち着いた雰囲気の中で素直な子供が育ちやすい環境だと思いますので、それを活かした学校運営を期待しています。適切な運営が行われていると思います。
	2	学校は、学校や学年・学級の教育方針が、授業や児童の活動に表れるよう努力している。	A	「地域とともに教育活動を実践することで、児童に郷土を愛する心を育てる」の教職員評価項目で、100%の達成評価であった。 「児童が成長を実感できるような教育活動に取り組んでいる」の教職員評価項目で、100%の達成評価であった。	A ・安心、安全の面で、冬に向けて下校時刻を早めた点が評価できると思います。学習意欲の向上のための指導も感じられます。
	3	学校は、地域とともに教育活動を実践することで、児童に郷土を愛する心を育むよう努力している。(社会に開かれた教育課程)	A	「地域とともに教育活動を実践することで、児童に郷土を愛する心を育てる」の教職員評価項目で、100%の達成評価であった。 「児童が成長を実感できるような教育活動に取り組んでいる」の教職員評価項目で、100%の達成評価であった。	A ・普段の児童の笑顔や会話から学校に良い教育環境が整っているのだと感じます。現状に満足することなく、よりよくするための方法を探る姿勢が見られます。
	4	学校は、児童が成長を実感できるような教育活動の実践に努力している。【児童一人一人を確実に伸ばす教育の推進】	A	「笑顔あふれる学校づくりに取り組んでいる」の教職員評価項目で、100%の達成評価であった。 「児童の学習意欲を高め、児童を伸ばせる教師となれるよう努力している」の教職員評価項目で、100%の達成評価であった。	A ・学校と地域の方々々が協力して教育活動を推進されていることを実感しています。下校時刻への配慮等についても、周知徹底されており、学校全体の取組として浸透していました。
	5	学校は、笑顔あふれる学校づくりに向け努力している。【安心・安全の確保、不登校児童0、いじめ0】	A	「児童の学習意欲を高め、児童を伸ばせる教師となれるよう努力している」の教職員評価項目で、100%の達成評価であった。	A
	6	本校職員は、児童の学習意欲を高め、児童を伸ばせる教師となれるよう努力している。	A		A
学習	7	学校は、児童が落ち着いた学習に取り組めるよう努力している。	A	「落ち着いた行動の実践指導に努めている」の教職員評価項目で、94.1%の達成評価であった。 「学校は、児童に確かな学力を身につけさせるために、わかる授業を実践する努力をしている」の項目で、保護者評価85.7%が肯定的評価であった。次年度以降も研修等をおとして、わかる授業展開の工夫を行っていく。	A ・授業中の発言する態度とそれを聞く姿勢ともにすばらしいです。どの学年も落ち着いた雰囲気がありとても感心させられます。
	8	学校は、児童が基礎的基本的な学力を身につけられるよう努力している。	B	「基礎的・基本的な学力を身につけさせるために、わかる授業を実践する努力をしている」の項目で、保護者評価85.7%が肯定的評価であった。次年度以降も研修等をおとして、わかる授業展開の工夫を行っていく。	A ・基礎学力向上に向けての努力が感じられます。
	9	学校は、児童が主体的に体育学習に取り組む授業や体力向上につながる取組を実践する努力をしている。	A	「主体的に体育学習に取り組む授業や体力向上につながる取組を実践している」の教職員評価項目で、100%の達成評価であった。 「道徳の授業を核とし、道徳実践力を身に付けさせている」の教職員評価項目で、100%の達成評価であった。	A ・進級するにつれて落ち着いた態度で授業を受けている様子を感じます。高学年は中学校へ向けた心の準備が進んでいるようにも感じ、先生方の授業の進め方に安心できます。
	10	学校は、道徳の授業等を核とし、児童が道徳の実践力を身につけられるよう努力している。	A	「道徳の授業を核とし、道徳実践力を身に付けさせている」の教職員評価項目で、100%の達成評価であった。	B ・落ち着いた学習環境を整えておられると認識しています。
規律ある態度	11	学校は、児童にあいさつができるよう適切に指導している。	B	「異質調査」相手の顔を見て、はっきりあいさつをすることができていますか(4・5・6年平均)では、肯定的な回答が72.3%であった。 「異質調査」時と場に応じた正しい言葉づかいができていますか(5・6年平均)では86.1%、相手の気持ちを考え、やさしい言葉づかいができていますか(4・5・6年平均)の肯定的な回答が76.9%であった。	A ・あいさつは毎年のことですが、恥ずかしがってしまい、積極的にしてくれる子は多くないと思います。
	12	学校は、児童に正しい言葉づかいができるよう適切に指導している。	B	「異質調査」授業や活動の始まる時(こ)を守ることができていますか(4・5・6年平均)では89.7%、「人の集まる場所ではしずかにし、しぜいを正すことができていますか(4・5・6年平均)の肯定的な回答は73.5%であった。正しい言葉遣い等、教職員が手本となる規範意識を高めた指導を行っている。 「当たり前のこと10か条(きまり)の徹底を図っている」の教職員評価項目で、93.3%の達成評価であった。	B ・登校中の子供達の様子からも規律ある態度が見受けられます。 ・小学校に通った際、子供たちから元気な挨拶をもらっています。いつも気持ち良いです。
	13	学校は、児童に時間を守って生活できるよう適切に指導している。	B	「異質調査」授業や活動の始まる時(こ)を守ることができていますか(4・5・6年平均)では89.7%、「人の集まる場所ではしずかにし、しぜいを正すことができていますか(4・5・6年平均)の肯定的な回答は73.5%であった。正しい言葉遣い等、教職員が手本となる規範意識を高めた指導を行っている。 「当たり前のこと10か条(きまり)の徹底を図っている」の教職員評価項目で、93.3%の達成評価であった。	A ・以前に比べて、気持ちの良い挨拶してくれる児童が増えたのも、先生方の努力がうかがえます。
	14	学校は、児童にきまりを守って生活できるよう適切に指導している。	A	「当たり前のこと10か条(きまり)の徹底を図っている」の教職員評価項目で、93.3%の達成評価であった。	A ・通学時や学校を訪問した際にはしっかりとあいさつをしてくれれます。
健康・体力	15	学校は、児童に業間休みや昼休み等の外遊びを促す努力をしている。(体力向上)	A	「新体力テスト(全年齢)のA評価14.4%、B評価36.3%、C評価31.2%、D評価13.5%、E評価4.7%であった。 「業間休みや昼休み等、児童に外遊びを促し、見届けを行っている」の教職員評価項目で、93.3%の達成評価であった。	A ・まだ、コロナやインフルエンザの影響が残る中、子供達の健康管理など大変だったと思います。その中でも適切な対応がとれたと思います。 ・子供たちが家に帰ってくる「今日、トマト食べられた。」等うれしそうに話します。先生方の指導のおかげだと感じます。
	16	学校は、児童のけが・病気等へ適切に対応する努力をしている。(健康安全教育)	A	「児童のけが・病気等への健康安全指導や、適切な対応をしている」の教職員評価項目で、93.3%の達成評価であった。	A ・多くの児童が昼休みに校庭で遊んでいる姿を見て、うれしくなります。けが等の迅速な対応は、とても助かっています。
	17	学校は、児童の実態に合わせて、好き嫌いをなく食べるよう努力している。(食育)	A	「児童の実態に合わせて、好き嫌いをなく食べるよう指導している」の教職員評価項目で、100%の達成評価であった。	A ・業間休みにも元気に遊ぶ様子を見えています。また、同時に移動図書館で本を選ぶ児童もおり、それぞれが好奇心を育みながら、安全に学校生活を楽しくしているものと思います。
地域との連携	18	学校は、教育活動に関する様々な情報を積極的に提供している。(学校だより、学年だより、学校ホームページ、メール等)	A	「学校だより、学年だより、保健だより等を適切に発行している」の項目が、保護者評価98.4%が肯定的評価。「学校便り、メール、HPを活用し、情報発信に努めている」の教職員評価項目で、100%の達成評価であった。	A ・学校からの情報(学校だより等)が情報源なのでありがたいです。 ・学校だより等や子供達の様子を知ることができました。保護者・地域と協力して様々な活動を行っていたと思います。
	19	学校は、保護者や地域と連携・協力し、教育活動を行っている。(学校公開・授業参観・個人面談等)	A	「家庭・地域(ボランティア)と連携し、教育活動の充実を図る努力をしている」の項目が、保護者評価93.7%が肯定的評価であった。	A ・多くの手段で学校に興味をもってもらえるよう、情報発信していると感じます。十分に学校に興味を持ってもらえるよう、情報発信していると感じます。十分に学校に興味をもってもらえるよう、情報発信していると感じます。 ・情報発信をしっかりと行っていると思います。学校行事や、それに伴う下校の情報が分かりやすいです。